



組合のあしたを拓く組合士

めざせ! 1組合1組合士

全国組合士だより

第30号

全国中小企業組合士協会連合会 URL <http://www.chuokai.or.jp/business/business-01.htm>

平成30年度通常総会開催

全国中小企業組合士協会連合会の平成30年度通常総会が6月15日(金)、東京都港区のホテルインターコンチネンタル東京ベイ ウィラードにおいて、全会員の出席により開催された。

通常総会は、午前11時に本連合会 松下副会長の開会宣言により開会し、黒川会長より主催者挨拶が行われた。次に来賓として、株式会社商工組合中央金庫 組織金融部次長 湯野 拓雄殿、本調査役 土居 由紀夫殿、全国中小企業団体中央会 事務局次長 及川勝殿、東京都中小企業団体中央会 参事 伊東 忠雄殿が紹介され、及川事務局次長より祝辞をいただいた。

続いて、司会である堀川理事より、本日の出席状況について、委任状を含めて29会員全員の出席により総会が成立している旨の報告が行われた。その後、黒川会長を議長に選任し議案審議に入り、鈴木副会長より平成29年度事業報告、貸借対照表、収支決算書及び剰余金処分案について資料に基づき説明がなされた後、ワーキング委員会の報告が、協会運営委員長である松下副会長と、組合運営委員長である角副会長よりなされた。

次に、川島監事より4月19日(木)に会計に関する帳簿・書類を精査した結果、適正に処理されている旨報告がなされ、議長が議場に諮ったところ、原案どおり承認された。

最後に、永井副会長より第2号議案「平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について」、並びに第3号議案「平成30年度会費の賦課基準及び徴収方法(案)について」が一括上程され、資料に基づき説明がなされた後、議長が議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

特に今年度は、中小企業組合士制度創設45周年・全国中小企業組合士協会連合会創立35周年記念式典が開催されることから、記念事業として全国のブロック並びにブロック未加入の(協)会に対して、スキルアップと交流促進の為の助成事業を行うこととした。



黒川 会長



C・O・N・T・E・N・T・S

■ 平成30年度通常総会開催1	■ 記念組合士フォーラム開催5
■ 記念式典開催2	■ スキルアップ研修のお知らせ8

中小企業組合士制度創設45周年 全国中小企業組合士協会連合会創立35周年記念式典開催される

総会とフォーラム終了後、濱田 祐治 中小企業庁長官官房企画官、牧野 秀行 株式会社商工組合中央金庫 組織金融部部長、小林 仁志 東京都中小企業団体中央会 専務理事を来賓に迎えて、中小企業組合士制度創設45周年全国中小企業組合士協会連合会創立35周年記念式典が、全国中小企業団体中央会と本連合会との共催で開催された。

式典では、中小企業組合士として長年にわたって組合運営等の活動に携わり、その功績を認められた方々への表彰式が行われ、全国中小企業団体中央会会長表彰(55名、総代は並河 俊夫氏・兵庫県)、同会長奨励賞(12名、総代は中島 加津恵氏・埼玉県)、全国中小企業組合士協会連合会会長表彰のうち協会運営功労者(14名、総代は太田 敏之氏・岡山県)、同優良組合士(23名、総代は内山 定廣氏・鹿児島県)に賞状と記念品が贈呈された。また、連合会からの感謝状が9名に贈呈され、総代として加々見 潔氏・北海道と齋藤 行正氏・静岡県が受け取られた。

最後に、兵庫県中小企業組合士会会長で、全国中央会会長表彰を受彰された並河 俊夫氏より、受彰者を代表して「謝辞」が述べられた。(以下名簿は順不同・敬称略)

■全国中小企業団体中央会会長表彰

組合士認定後7年を経過しており、組合士制度の普及及び中小企業組合の振興に功績顕著である方に全国中央会会長表彰が贈られた。



受彰者名簿

福田 政弘 殿 (北海道)	中野 好江 殿 (埼玉県)	浅井 信昭 殿 (静岡県)	堀岡 芳郎 殿 (広島県)
見上 直人 殿 (北海道)	鈴木 勇 殿 (千葉県)	遠藤 英男 殿 (静岡県)	恒松 恵子 殿 (山口県)
東海林隆弘 殿 (北海道)	永菌愉美子 殿 (東京都)	土屋 豊 殿 (静岡県)	上本 秀雄 殿 (徳島県)
工藤 利光 殿 (青森県)	多賀谷 勝 殿 (東京都)	坂本 豊子 殿 (愛知県)	廣田 和幸 殿 (徳島県)
森山 繁美 殿 (青森県)	上林 弘和 殿 (東京都)	加藤 文雄 殿 (三重県)	柿本 盛夫 殿 (高知県)
七戸 庸一 殿 (青森県)	佐々木順平 殿 (東京都)	高木 啓暢 殿 (京都府)	梅丸 陽介 殿 (福岡県)
泉田十太郎 殿 (岩手県)	佐野 通則 殿 (東京都)	二正寺敏夫 殿 (京都府)	三浦 宏一 殿 (福岡県)
佐藤 正明 殿 (宮城県)	野口 雅春 殿 (東京都)	平松 照久 殿 (大阪府)	喜々津 昇 殿 (長崎県)
大山 房夫 殿 (秋田県)	塚越 昌人 殿 (東京都)	松元 清美 殿 (大阪府)	野田 成美 殿 (熊本県)
白木 貴 殿 (福島県)	宮澤 正博 殿 (東京都)	宮田 英明 殿 (大阪府)	佐藤 哲也 殿 (大分県)
本田 宏 殿 (福島県)	穴戸 光 殿 (神奈川県)	筒井 岩根 殿 (兵庫県)	宮崎 千春 殿 (大分県)
手塚 敏寿 殿 (栃木県)	西川 健 殿 (神奈川県)	並河 俊夫 殿 (兵庫県)	川越 俊幸 殿 (宮崎県)
柿沼 正美 殿 (群馬県)	山本 正博 殿 (長野県)	石原 由貴 殿 (島根県)	古河 洋 殿 (鹿児島県)
近藤 定雄 殿 (埼玉県)	小林 和子 殿 (山梨県)	中野 隆志 殿 (岡山県)	以上55名

■全国中小企業団体中央会長奨励賞

奨励賞は、組合で働く若手人材に光をあて、今後の活躍を励ますものである。



受彰者名簿

藤原 善樹 殿 (北海道)
外崎 妙子 殿 (青森県)
中島加津恵 殿 (埼玉県)

石川真由美 殿 (千葉県)
吉田慎太郎 殿 (東京都)
渡邊祐次郎 殿 (神奈川県)

鈴木 英代 殿 (静岡県)
宇治丸明美 殿 (大阪府)
宮永真由美 殿 (兵庫県)

和田 幸美 殿 (高知県)
中村 聡史 殿 (熊本県)
吉野 由美 殿 (宮崎県)
以上12名

■全国中小企業組合士協会連合会会長表彰(協会運営功労者)

都道府県中小企業組合士(協)会の役員として組合士制度の普及、振興のための指導において功績のあった方に対して全国中小企業組合士協会連合会会長から会長表彰(協会運営功労者)が贈られた。



受彰者名簿

山本 哲也 殿 (北海道)
中村 律子 殿 (東京都)
木本よしえ 殿 (東京都)

渡辺 篤 殿 (東京都)
西川 良次 殿 (東京都)
石井 亮 殿 (東京都)

山下 節子 殿 (京都府)
糸田川裕文 殿 (京都府)
田淵 清高 殿 (岡山県)

太田 敏之 殿 (岡山県)
古川 直光 殿 (長崎県)
以上11名

■全国中小企業組合士協会連合会会長表彰(優良組合士)

組合士制度の普及・振興に功績のあった組合士に全国中小企業組合士協会連合会会長から会長表彰(優良組合士)が贈られた。



受表彰者名簿

今野 穂 殿 (北海道)	原 丈典 殿 (東京都)	高木 和久 殿 (長野県)	村田 吉弘 殿 (兵庫県)
小野寺義晃 殿 (岩手県)	花井 亮太 殿 (東京都)	佐藤 義憲 殿 (愛知県)	酒井 鑑 殿 (兵庫県)
関 薫 殿 (岩手県)	柳下 悠生 殿 (東京都)	高橋 明子 殿 (大阪府)	錦織 英司 殿 (島根県)
堀田 信明 殿 (宮城県)	照井江利子 殿 (東京都)	藤本 敦子 殿 (大阪府)	重富 芳子 殿 (広島県)
山谷 伸朗 殿 (秋田県)	鈴木 香織 殿 (東京都)	南 博 殿 (大阪府)	今村あけみ 殿 (宮崎県)
谷山 由美 殿 (秋田県)	岡澤 邦明 殿 (長野県)	宮崎 弘 殿 (大阪府)	内山 定廣 殿 (鹿児島県)
			以上24名

■感謝状

複数の組合士がいる組合の代表者、連合会役員等で組合士制度の普及・振興に寄与した方に全国中小企業組合士協会連合会会長から感謝状が贈られた。



被贈呈者名簿

柏葉 健一 殿 (北海道)	喜多村 誠 殿 (山口県)	久木留 寛 殿 (鹿児島県)	以上9名
佐藤 健二 殿 (秋田県)	中尾 勉 殿 (長崎県)	加々見 潔 殿 (連合会)	
瀬川 信義 殿 (東京都)	中尾 隆 殿 (宮崎県)	齊藤 行正 殿 (連合会)	

中小企業組合士制度創設45周年 全国中小企業組合士協会連合会創立35周年記念フォーラム ～平成30年度中小企業組合士全国交流研修会～

6月15日、全国中央会主催の中小企業組合士制度創設45周年・全国中小企業組合士協会連合会創立35周年記念フォーラムー平成30年度中小企業組合士全国交流研修会ーが、当連合会と中小企業経営革新推進団体協議会の協賛により開催された。

この度のフォーラムは、「中小企業と地域で盛り上げる東京2020」というテーマのもと、組合としての東京2020との関わり方を通じて、地域や中小企業の活性化に貢献する方法を学ぶことを目的とし、3部制で行われた。

第1部

講演会「新しいステージへの挑戦」 ～フィギュアスケート人生と東京オリンピックへの期待～

第1部では、JOCオリンピックムーブメント・アンバサダー、フィギュアスケーターである小塚 崇彦氏より「新しいステージへの挑戦」～フィギュアスケート人生と東京オリンピックへの期待～というテーマで講演が行われた。

勝つことではなく、参加すること、努力すること、よく戦うことにこそオリンピックの意義があり、スポーツを通じて人間力を向上させ、平和と平等を広めていくことの重要性が説かれ、雲の上にいるかのように思われがちなアスリートも同じ人間であり、一緒にオリンピックを戦っていきたいというメッセージが伝えられた。また、愛知県の企業である株式会社山一ハガネと共同でスケート靴のブレードを開発した経緯が伝えられ、アスリートの経験と、企業の技術が合わさることにより、優れたものづくりを成功させることができるという事例が紹介された。

小塚氏は、企業とスポーツの関わり方はスポンサーになることだけでなく、知識や技術の提供も重要であると訴え、ブレードの開発をモデルケースとし、アスリートと企業の多様な関わり方が増えていくことを希望すると話した。

<http://takahiko-k.com/>

6月21日の小塚氏のブログに、企業に向けてのメッセージが記載されています。

スケートに関わること(衣装や靴等)に関し、役立ちそうな情報や技術を求めているそうです。



第2部

解説

「東京2020参画プログラム」・「ビジネスチャンス・ナビ2020」

第2部では、「東京2020参画プログラム」について、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会企画財務局 アクション&レガシー担当部長 藤田 善三氏より解説があった。

東京2020参画プログラムとは、東京2020大会ビジョン「スポーツには世界と未来を変える力がある。すべての人が自己ベストを目指し(全員が自己ベスト)、一人ひとりが互いを認め合い(多様性と調和)、そして、未来につなげよう(未来への継承)」を基本コンセプトとし、一人でも多くの方が参画(アクション)し、成果を未来に継承(レガシー)するために、組織・団体のアクションへの認証・マークを付与するものであり、公認プログラムと応援プログラムとがある。特に「応援プログラム」は、自治体や、商店街、協同組合等の非営利団体が対象となっており、スポーツ・健康や、文化、復興等のジャンルでのイベント、事業に活用が可能であるため、東京2020へ向けた機運醸成に、是非とも多くの方に参画いただきたいと藤田氏は締めくくった。

【東京2020参画プログラム問い合わせ先】
東京2020参画プログラムコールセンター
TEL:0570-00-6620

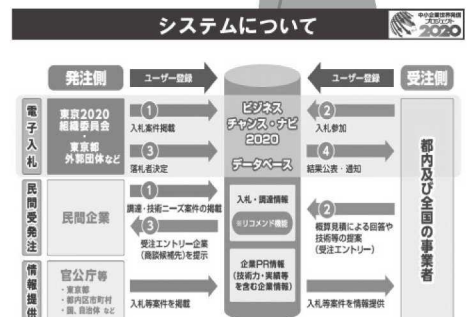


続いて、公益財団法人 東京都中小企業振興公社 事業戦略部中小企業世界発信プロジェクト事務局 事務局次長 藤本 仁和氏より「ビジネスチャンス・ナビ2020」についての解説があった。

ビジネスチャンス・ナビ2020は、官民の入札・調達情報を一元的に集約したポータルサイトであり、受発注取引のマッチングを支援し、中小企業の受注機会の拡大を目的としている。

利用は全て無料であり、東京2020大会等を契機とするビジネスチャンスを都内の企業はもとより、日本全国の中小企業に波及させる為に、多くの企業に登録をしていただきたいので、広報の為にメールマガジンや機関誌への原稿提供、説明会への説明員派遣、パンフレット、チラシの送付の対応が事務局で可能なことを案内された。

【ビジネスチャンス・ナビ2020問い合わせ先】
公益財団法人 東京都中小企業振興公社 事業戦略部
中小企業世界発信プロジェクト事務局 ビジネス情報係
TEL:03-5822-7239 FAX:03-5822-7238



第3部

パネルトーク

「中小企業及び中小企業組合の東京2020への関わり方」

第3部では、「中小企業及び中小企業組合の東京2020への関わり方」というテーマでパネルトークが行われた。小塚氏、藤田氏、藤本氏に加え、秋田県中小企業組合士会 会長であり、当連合会理事を務める堀川 深雪氏が加わり、MCの進行の元、多様な意見を交換した。

<パネルトークに参加された堀川理事のコメント>

連合会事務局から「パネラーとして参加していただけますか?」と依頼され、お引き受けしたまではよかったのですが、開催日が迫るにつれ『オリンピックに中小企業と地方がどのように関わることができるのだろうか』と数々の疑問が湧き上がりました。そこで、秋田県とオリンピックの接点を調べてみたところ、フィジーからはラグビー選手団、タイからはバドミントン選手団の合宿を誘致していることを知り、地元でも大いに盛り上がっていたのに驚きました。しかし一方で、『この盛り上りは一部だけだろう』とも感じていました。

当日のパネルトークは『中小企業及び中小企業組合の東京2020への関わり方』という大きなテーマで、どうコメントしたらいいのか戸惑いもありましたが、MCのRIBEKAさんのコーディネートとうまさに助けられました。小塚崇彦さんは、現役のイメージどおり爽やかな方でありました。何よりも人と交わることで自分が成長できたことを強くアピールされており、アスリートが特別な存在ではなく私たちの身近な存在であることを実感できました。また、藤田さん、藤本さんの説明とお話からは中小企業にとって、オリンピックが一つのビジネスチャンスであることをとても理解できました。もちろん、帰ってすぐに私の所属組合も「ビジネスチャンス・ナビ2020」に登録させていただきましたよ。

私が在籍する(協)秋田卸センターは卸・小売・サービス・印刷・道路旅客運送業が加入する異業種の集合体であります。どのような形かはわかりませんが、秋田からでも情報発信することで東京2020に関われるチャンスが巡ってくるかもしれないと感じました。東京2020オリンピック・パラリンピックは是非とも成功してほしいですし、オリンピックを見に来られた方々には、できれば秋田にも足を伸ばしていただけることを期待しています。自然が豊かで、お酒やお米など美味しいものもたくさんありますが、雪深い秋田ならではのそのおもてなしで、情に厚く・底力・粘り強さを兼ね備えた県民性を感じていただければと思っています。



☆☆☆メルマガ会員募集中!! ☆☆☆

全国中小企業組合士協会連合会では、中小企業と組合に係る各種施策情報、認定更新研修情報等を掲載したメールマガジンの配信を行っております。随時配信登録を受け付けておりますので、ご希望の方は下記アドレスまで、お名前、認定番号を明記のうえお申し込みください。 kumiaishi@mail.chuokai.or.jp

～中小企業の頼れる補償～
あんしん・ゆとり・たすけあい

自動車共済

全国ネットで皆様のカーライフをサポートします!!

おトクな掛金 すばやい事故対応

自動車共済・自賠責共済あわせてご加入ください
24時間365日対応、安心のロードアシスタンス

自動車共済全国ネットワーク ご相談・お見積はこちらへ

北海道自動車共済協同組合 TEL. 011-721-5233	東北自動車共済協同組合 TEL. 022-264-1188	関東自動車共済協同組合 TEL. 045-201-8833	中部自動車共済協同組合 TEL. 052-872-1222	西日本自動車共済協同組合 TEL. 092-441-5901
-----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------

全自共 全国自動車共済協同組合連合会
〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町14番地 TEL 03-3267-1911(代)
ホームページアドレス <http://www.zenjikyo.or.jp/>

****中小企業組合士スキルアップ研修のお知らせ****

全国中小企業団体中央会主催のスキルアップ研修が全国7会場(東京、名古屋、岡山、福岡、大阪、仙台、札幌)で開催されます。今年は「改めて学ぶ！戦略的な事業計画の作り方」講師 株式会社ディセンター常務取締役 宮島 章吉氏と「職場におけるハラスメントを防ぐために必要なこと」講師 一般社団法人職場のハラスメント研究所代表 金子 雅臣氏の二本立てです。皆さま奮ってご参加くださいませ。詳細は下記URLをご参照ください。

<https://business.form-mailer.jp/lp/00d03e3f90024>

<記念式典祝賀会の様子> 受彰者の皆さまはじめ、全国から多くの方々にご参加いただきました。ありがとうございました!



編集後記

おかげさまで組合士だよりも平成16年の創刊以来、第30号を数えることができました。さらに、今年は中小企業組合士制度創設45周年・全国中小企業組合士協会連合会創立35周年記念式典が開催された節目の年でもあります。式典で黒川会長は、組合士のこれまでの歴史を堅実な珊瑚と誠実なサファイアに例えていらっしゃいましたが、祝賀会での皆さまは、まさにそのような希望や理想に溢れた眩しい笑顔でお話をされていた感じがしました。2019年の全国中小企業組合士協会連合会の通常総会は6月7日(金)に開催予定です。連合会役員、事務局一同、全国の多くの皆様にお会いし、お話ができることを楽しみにしております。(事務局)